

日 時	令和5年10月28日(土) 10:20~11:20
学 校 名	足利市立愛宕台中学校
対 象	3年生 40名
講 師	林 明夫氏 (株式会社開倫塾 代表取締役社長)
内 容	<p>進路選択を目前に控えた3年生が、将来の目標に向かって頑張っていく意欲となるよう「働くことと学ぶこと」をテーマに講話を行った。3年生とはいえ、将来の夢や目標が決まっていない生徒も多い。講演の中で、自分の夢をプリントに書いてみよう、と言われてもペンがなかなか進まない生徒が何人かいた。そんな彼らに、林氏は「どんな仕事にもお客さんがいて、そのお客さんを幸せにすることが仕事をするということだ」ということを、具体例を交えながら伝えていた。</p> <p>また、現在中学校でしている勉強や、高校に入ってから勉強は、必ず将来の役に立つ、ということも力説していた。どんな仕事に就いたとしても、基礎の知識がなければ満足に働くことはできない。つまり、お客さんを幸せにすることができない。だから、「何のために勉強しているんだろう？」と思ったときは、「将来のために勉強しているんだ」と考える事が大事だと話した。</p> <p>進路選択という大事な時期に知っておくべき大切なことを、分かりやすい言葉で生徒達に伝えていた。</p>

